

質問に対する回答について

工事名) 東北自動車道 宮城松川橋床版取替工事

質問事項と回答

| 番号 | 質問事項 | 回 答 |
|----|--|---|
| 1 | R05.04.04 の④質問回答、番号7では「A2 橋台側のクレーンを P1～A2 間の新設床版上へ移動させ、中央部 (A1～P1 間) の新設床版を架設することを想定しています。」とのご回答がありました。P1～A2 間にクレーンを載荷することによる主桁補強の必要性可否については、詳細設計で検討する内容であり高度技術提案に係る費用には含めないという理解でよろしいでしょうか。 | そのとおりです。 |
| 2 | R05.04.04 の④質問回答、番号7では「P1～A2 間の新設床版架設及び主桁との一体化が完了した後に、A2 橋台側のクレーンを P1～A2 間の新設床版上へ移動させ、・・・、中央部 (A1～P1 間) の新設床版を架設することを想定しています。」とのご回答がありました。P1～A2 間にクレーンを移動させるに必要な新設床版と主桁との一体化の条件について、ご教示ください。 | 標準案では、プレキャスト P C 床版の間詰部コンクリートの打設及び鋼桁の上フランジのスタッドジベルとプレキャスト P C 床版を無収縮モルタルで一体化が完了してから、クレーンを移動させることができると想定してください。ただし、高度技術提案を考慮した貴社の施工計画に基づき検討ください。 |